三菱マテリアル株式会社

平成23年3月期 第3四半期決算補足説明資料

平成23年2月8日

MITSUBISHI MATERIALS CORPORATION

目　次

【第３四半期累計実績】

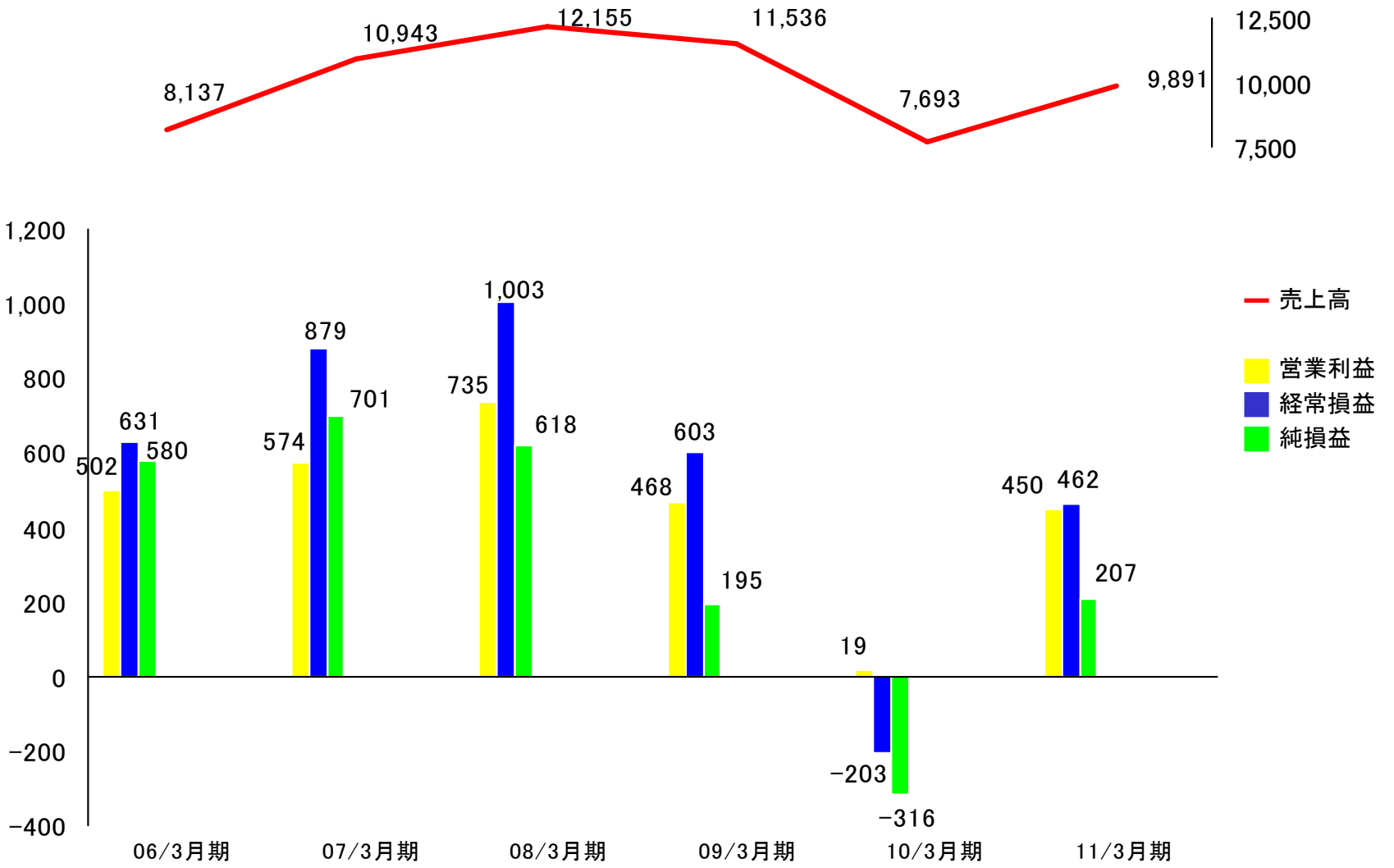
- 業績推移状況　3
- 損益計算書　4
- セグメント別　5
- 貸借対照表　6～7

【通期業績予想】

- 通期業績推移　8
- 四半期別業績推移　9
- 損益計算書　10
- セグメント別　11～15

業績推移状況(第3四半期累計)

（単位：億円）



損益計算書（第３四半期累計）

本業の回復に加えて営業外収支も改善し大幅増収・増益

（億円）	10年3月期 3Q累計 (a)	11年3月期 3Q累計 (b)	増減 (b)－(a)	増減の理由
売上高	7,693	9,891	2,197	電線Ｇ+583，ﾀﾞｲﾔﾒｯﾄＧ+189
営業利益	19	450	430	電線Ｇ+21，ﾀﾞｲﾔﾒｯﾄＧ+14 耐用年数変更影響+35
金融収支	0	120	120	受取配当金+119（+93⇒+212）
持分法損益	−206	−77	128	SUMCO+104（▲201⇒▲96）
その他営業外	−16	−30	−13	為替差損益▲18（+6⇒▲12）
経常利益	−203	462	665	
特別損益	−82	−53	29	【当期】 有価証券評価損▲58、四日市休止固定費▲16、 棚卸資産会計基準適用に伴う影響額 34 他
法人税等	1	−130	−131	
少数株主利益	−32	−71	−39	
当期純利益	−316	207	524	

ｾｸﾞﾒﾝﾄ別売上高・営業利益・経常利益(第3四半期累計)

銅・加工事業を中心に大幅な収益改善

（億円）

		10/3月期 3Q累計（a）	11/3月期 3Q累計（b）	増減（b－a）
セメント	売上高	1,243	1,133	−109
	営業利益	89	55	−33
	営業外損益	1	−13	−15
	経常利益	90	42	−48
銅	売上高	3,349	5,142	1,792
	営業利益	−4	184	188
	営業外損益	−39	104	144
	経常利益	−44	288	332
加工	売上高	677	1,066	388
	営業利益	−62	122	184
	営業外損益	−18	−6	12
	経常利益	−81	115	197
電子材料	売上高	445	457	12
	営業利益	4	34	30
	営業外損益	−215	−94	120
	経常利益	−210	−60	150
アルミ	売上高	976	1,061	84
	営業利益	28	53	25
	営業外損益	−7	−7	−0
	経常利益	21	45	24

		10/3月期 3Q累計（a）	11/3月期 3Q累計（b）	増減（b－a）
その他	売上高	1,000	1,029	28
	営業利益	−35	0	35
	営業外損益	56	30	−25
	経常利益	21	30	9
計	売上高	7,693	9,891	2,197
	営業利益	19	450	430
	営業外損益	−223	12	235
	経常利益	−203	462	665

貸借対照表：資産の部

銅価高騰の影響により運転資金増加

（億円）		10/3(a)	10/12(b)	増減(b-a)
流動資産	現金預金	769	755	-14
	受取手形・売掛金	2,141	2,277	135
	たな卸資産	2,390	2,625	234
	その他	1,793	1,864	70
	計	7,095	7,522	426
固定資産	有形・無形固定資産	7,884	7,499	-384
	投資その他資産	3,284	3,160	-123
	計	11,168	10,660	-508
資 産 合 計		18,264	18,182	-81

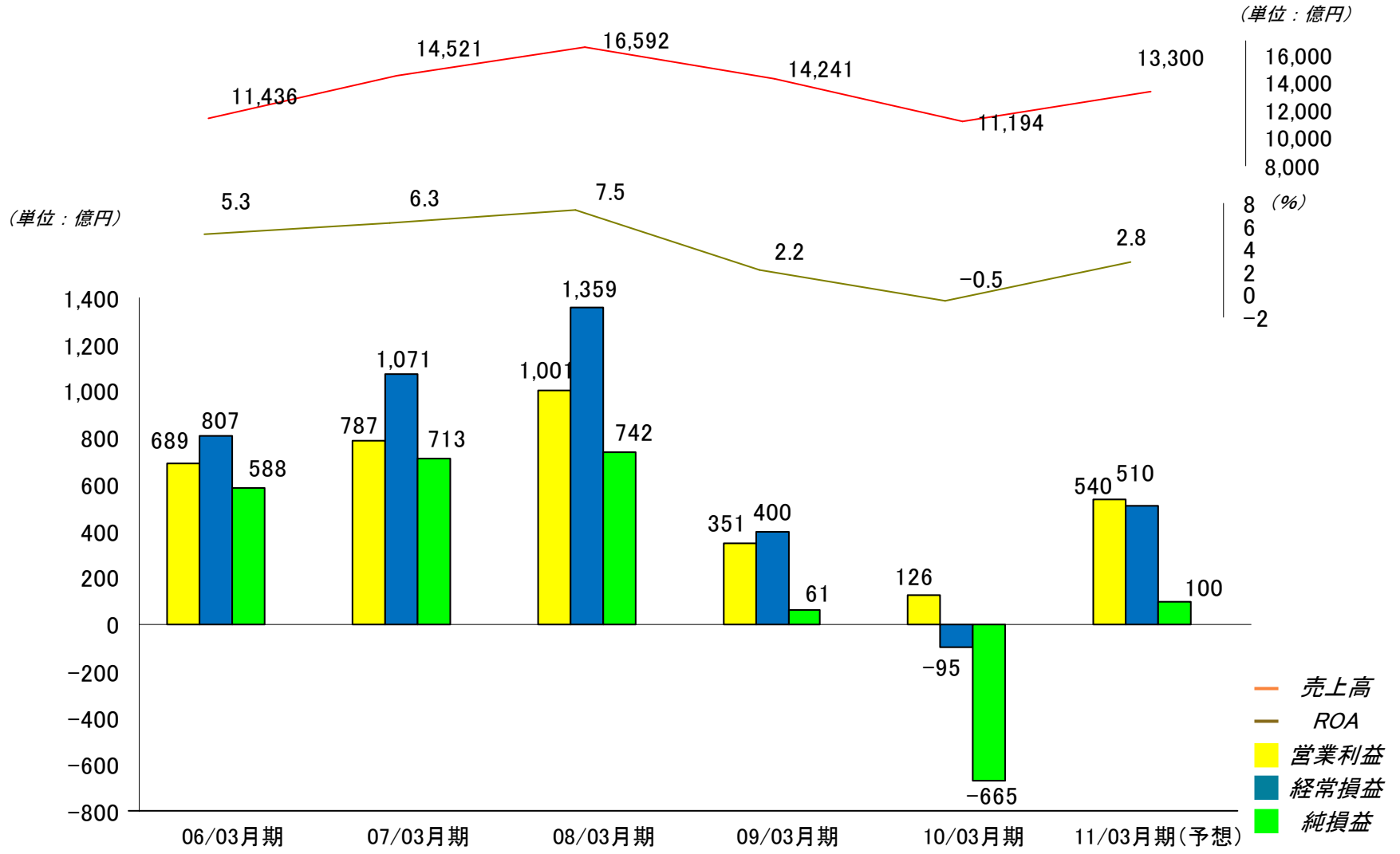
貸借対照表：負債・純資産の部

（億円）		10/3 (a)	10/12 (b)	増減(b-a)
負債の部	支払手形及び買掛金	1,289	1,287	-2
	借入金、社債、ＣＰ	(43%) 7,960	(43%) 7,871	-88
	その他負債	5,022	4,926	-96
	負債の部計	14,273	14,085	-187
純資産の部	資本金	1,194	1,194	-
	資本剰余金・自己株式	1,120	1,122	2
	利益剰余金	928	1,153	225
	為替換算調整勘定	-383	-522	-139
	その他評価・換算差額等	550	549	-0
	少数株主持分	580	598	18
	純資産の部計	(22%) 3,990	(23%) 4,096	105
負債純資産合計		18,264	18,182	-81

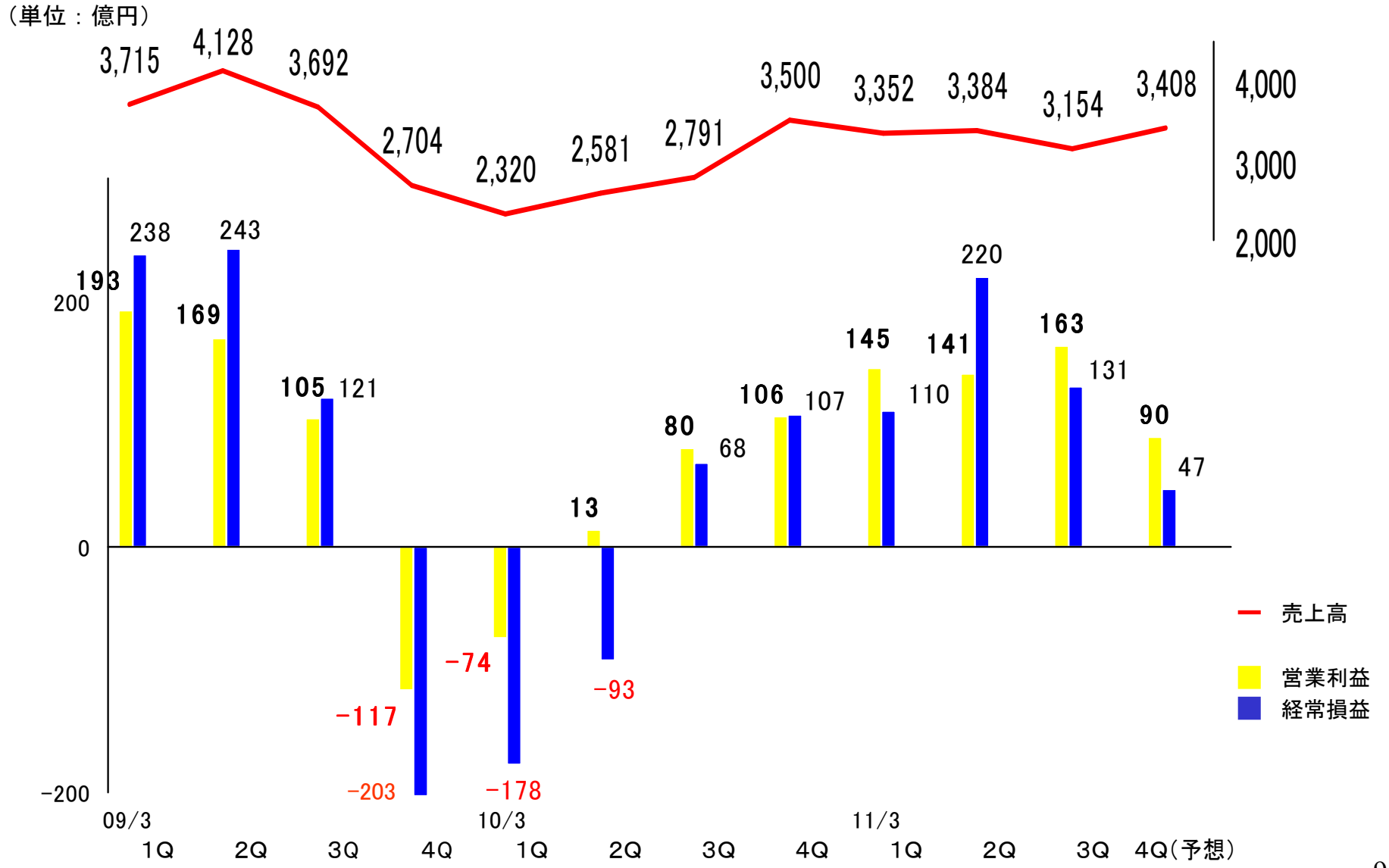
自己資本比率 (10/3) 19% →(10/12) 19%

MITSUBISHI MATERIALS CORPORATION

業績推移（通期：含む通期予想）



業績推移（四半期別）


（単位：億円）
3,715
4,128
3,692
2,704
2,320
2,581
2,791
3,500
3,352
3,384
3,154
3,408
4,000
3,000
2,000
200
0
-200
238
243
193
169
105
121
-117
-203
-74
-178
13
-93
80
68
106
107
145
110
141
220
163
131
90
47
売上高
営業利益
経常損益
09/3
10/3
11/3
1Q
2Q
3Q
4Q
1Q
2Q
3Q
4Q
1Q
2Q
3Q
4Q(予想)

損益計算書：11年3月期予想

（億円）	10/3月期	11/3月期 前回予想※	11/3月期 今回予想	前回予想増減	増減の理由
	年間	年間(a)	年間(b)	年間(b)-(a)	LME銅価　　:312 ⇒360 為替（円／$）: 84 ⇒86
売上高	11,194	12,900	13,300	400	
営業利益	126	450	540	90	セメント 15、銅 50、加工 25 電子材料　▲5、アルミ 5
金融収支	97	95	193	98	銅鉱山配当　90 (150⇒240)
持分法損益	−284	−15	−170	−155	SUMCO▲150 (▲37⇒▲187)
その他営業外	−35	−30	−53	−23	
経常利益	−95	500	510	10	
特別損益	−147	−130	−140	−10	
法人税	−364	−118	−165	−47	
少数株主利益	−58	−72	−105	−33	
当期純利益	−665	180	100	−80	
配当	0	未定	2	―	

※2010年11月8日公表

セグメント別 半期業績推移（セメント）

（億円）

11/3月期	1Q	2Q	3Q	4Q（予想）	年間 a（予想）	年間 b（前回予想）	予想増減 a-b
売上高	343	386	403	418	1,550	1,500	50
営業利益	1	18	35	26	80	65	15
営業外損益	-2	-5	-5	-13	-25	-15	-10
経常利益	-0	13	29	13	55	50	5
セメント国内総需要（万t）	960	1,022	1,187	981	4,150	3,982	168
セメント販売量　単体（万t）	203	224	239	230	896	892	4
（内　輸出）	63	59	55	73	250	273	-23
〃　米国（万st）	27	33	35	28	123	126	-3
産廃処理売上高（億円）	36	37	38	37	148	148	0

【単体】

・国内需要は弊社今期見通しに比べて増加。（対前年では3%減）

・500円／tの値上げは引き続き交渉中。

【連結】

・米国事業はネバダ地区は依然低迷しているが、カリフォルニア地区でようやく数量回復の兆し。
但し4Qは多雨の影響で低調。

セグメント別 半期業績推移（銅）

（億円）

11/3月期	1Q	2Q	3Q	4Q（予想）	年間 a（予想）	年間 b（前回予想）	予想増減 a-b
売上高	1,843	1,738	1,560	1,759	6,900	6,700	200
営業利益	74	42	67	37	220	170	50
営業外損益	-19	84	39	66	170	90	80
経常利益	54	127	106	103	390	260	130
銅地金販売量　単体(千t)	80	79	71	70	300	299	1
（内　輸出）	24	21	11	16	72	77	-5
〃　PTS(千t)	75	59	66	75	275	274	1
平均為替TTM （円/＄）	92	86	83	83	86	84	2
銅価LME （¢/lb)	319	329	392	400	360	312	48

【銅製錬】

・4Qに直島炉修により生産量減。

・銅及び副産物の市況好調により収益押し上げ。

【銅加工】

・下期に入り自動車・半導体向け共に調整局面。

セグメント別 半期業績推移（加工）

（億円）

11/3月期	1Q	2Q	3Q	4Q（予想）	年間 a（予想）	年間 b（前回予想）	予想増減 a-b
売上高	354	357	354	335	1,400	1,400	0
営業利益	37	43	41	34	155	130	25
営業外損益	-1	-2	-2	-5	-10	-10	0
経常利益	35	41	39	30	145	120	25
超硬製品売上高（億円）	202	209	202	195	808	818	-10
（内　単体輸出）	79	83	84	80	326	323	3

【超硬製品】

・国内自動車減産の影響は今のところ限定的。

・上海の販売統括会社が7月、タイの販売子会社が9月より営業開始し、新興国向け事業強化。

・インサートの需要が強く、筑波製作所及びタイ製造子会社にて増産工事中。

セグメント別 半期業績推移（電子材料）

（億円）

11/3月期	1Q	2Q	3Q	4Q（予想）	年間 a（予想）	年間 b（前回予想）	予想増減 a-b
売上高	146	142	168	194	650	650	0
営業利益	18	9	5	18	50	55	-5
営業外損益	-20	5	-79	-71	-165	-25	-140
経常利益	-1	15	-73	-56	-115	30	-145
多結晶ｼﾘｺﾝ販売量(t)	658	599	864	1,152	3,273	3,426	-153
SUMCO　純利益(億円)	-48	-35	-254	-323	-660	-120	-540

【多結晶シリコン】

・四日市工場は略順調に立ち上がり、2月頃から販売ベースでも所定の能力発揮。

・MIPSA（米国三菱ポリシリコン）は4Qに定修により減産。

【機能材料・電子デバイス】

・機能材料はﾀﾌﾞﾚｯﾄPC、ｽﾏｰﾄﾌｫﾝ向け製品が好調維持。電子ﾃﾞﾊﾞｲｽは調整局面。

セグメント別 半期業績推移（アルミ）

（億円）

11/3月期	1Q	2Q	3Q	4Q（予想）	年間 a（予想）	年間 b（前回予想）	予想増減 a-b
売上高	349	376	335	330	1,390	1,400	-10
営業利益	18	24	10	-2	50	45	5
営業外損益	-1	-2	-3	-4	-10	-15	5
経常利益	16	21	7	-4	40	30	10
アルミ板製品販売量(kt)	25	26	24	25	100	101	-1
アルミ押出製品(kt)	5	6	6	6	22	21	1
アルミ缶販売量　通常缶(億)	10.0	12.0	9.0	7.0	38.0	39.0	-1.0
〃　ボトル缶(億)	2.0	2.5	2.0	2.0	8.5	7.5	1.0
アルミLME($/t)	2,096	2,090	2,343	2,300	2,207	2,197	10

【圧延・加工品】

・自動車向け押出製品は引き続き順調なものの、板は缶向けを中心に不調により減販。

【アルミ缶】

・アルミ価格高騰の影響で減益傾向。

お問合せ先

三菱マテリアル株式会社　広報・IR室

〒100-8117　東京都千代田区大手町1-3-2

TEL : 03-5252-5206　　FAX : 03-5252-5272

URL : http://www.mmc.co.jp/corporate/ja/index.html

本資料における見通しは、本資料発表日時点で入手可能な情報により当社が判断したものです。実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、本資料業績予想と大きく異なる可能性があります。